

プラス・ミュージアム・プログラム エクスカーションとシンポジウム

ミュージアムからはじまる

2023
9/2
(土)

11:00 ▶ 16:30

夕張市拠点複合施設りすた
多目的ホール

(Zoomによるオンライン配信を併用)

共感の文化圏

ゆっくりに、
じゅくりに、

草の根のスロー・ミュージアム論。



深刻な人口減少が危惧される
日本のさまざまな地域で、
ミュージアムやそのコレクションの

意義・価値が改めて問い直される動きが進んでいる。

それは、地域の縮小に伴う行政サービスの質の低下やコストの削減といった
後ろ向きの議論だけではなく、より前向きに、いま、この地域に本当に必要な
ミュージアムの在り方を探るチャンスにもなっているように思われる。
地域のために、人びとの幸福のために、ミュージアムには何ができるのか。
エクスカーション、レクチャー、シンポジウムを通して再考する。

パネリスト

岡部兼芳 (はじまりの美術館 館長)

高橋麻衣 (八戸市美術館 学芸員)

山口一樹 (夕張市教育委員会 学芸員)

司会・コーディネーター

今村信隆 (北海道大学文学研究院 准教授)

申し込み

事前のお申し込みが必要です。

締切 | 2023年8月31日(木) 13:00

方法 | 右下のQRコードから
申込フォームにお進みください。

参加料 | 無料

お問い合わせ

〒060-0810

札幌市北区北10条西7丁目

北海道大学文学研究院内

「プラス・ミュージアム・プログラム」事務局

メール | plum@let.hokudai.ac.jp

TEL | 011-706-3017

011-706-4053

※当日、本プログラムが用意した貸し切りバスにて、北海道大学文学部前
から会場となる夕張市拠点複合施設りすたまで移動することも可能です。
定員に限りがありますので、ご希望の方は申し込み時にお伝えください
(人数が多い場合は先着順とさせていただきます)。

